

## 事業承継対策（親族内）

### 経営承継

後継者選定・育成  
管理体制整備  
財務改善  
経営革新

### 資産（株式）承継

株価対策  
事業資産の整理  
借入金/経営者保証

- 現経営者が築いて来たレガシー(会社の理念や事業の仕組み)をどうやって次の世代に引き継いで行くか？
- そのための課題とアクションプラン(いつまでに何をやるか?)を整理
- 整理されたアクションプランを事業承継計画にまとめ、関係者で共有～実行推進


# 親族内承継の課題解決に向けた支援を行います

---

- 関係者の理解
  - ✓ 後継者候補との意思疎通
  - ✓ 社内や取引先・金融機関への事業承継計画の公表
  - ✓ 将来の経営陣の構成を視野に入れて、役員・従業員の世代交代を準備
- 後継者教育
  - ✓ 社内での教育
  - ✓ 社外での教育
- 株式・財産の分配
  - ✓ 後継者への株式等事業用資産の集中、後継者以外の相続人への配慮
  - ✓ 現時点で既に株式が分散している場合には、可能な限り買取等を実施することが必要

# 事業承継計画書の作成支援を行います

(計画書作成までのステップ)

- 
1. 基本情報の確認と課題の抽出  
財務情報、会社組織、後継者候補、株主構成、相続人、  
事業用資産・借入・担保など
  2. 今後の事業の見通し
    - ① 損益計画、資金計画～株価にも影響
    - ② 必要に応じて経営改善計画、経営革新計画
  3. 経営承継の方針  
後継者候補、交代時期、キーマンの処遇、社長業務の引継可能性
  4. 資産承継の方針  
株主構成、法定相続人、事業用資産の扱い、借入・担保
  5. 事業承継計画
    - ① 各項目におけるアクションプランの確認
    - ② 株価対策
    - ③ 役員退職金等の扱い等

# 事業承継計画書（サンプル）

## 〇〇株式会社 事業承継計画書

		2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	
		-1年目	0年目	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	
会社財務 (百万円)	売上高	523	549	577	605	618	630	642	655	
	営業利益	19	20	21	22	22	23	23	24	
	当期純利益	9	10	10	11	11	11	12	12	
	配当	-3	-3	-3	-3	-3	-3	-3	-4	
	投資	-5	-6	-6	-10	-6	-6	-6	-6	
	フリーキャッシュフロー	7	7	7	4	8	9	9	9	
	借入	40								
	返済	-5	-5	-5	-5	-5	-5	-5	-5	
	借入金残高	35	30	25	20	15	10	5		
	現預金残高	50	52	54	53	57	60	64	69	
	総資産	628	659	692	727	741	756	771	786	
	純資産	120	127	134	142	150	158	166	174	
株価(円/株)		80	84	88	93	97	102	107	113	
株式	支配権(発行済株式総数：100株)							100.0%		
	現経営者：A氏	55.0%						0.0%		
	後継者：B氏	15.0%						100.0%		
	C氏	15.0%						0.0%		
	D氏	15.0%						0.0%		
現経営者	年齢	65歳	66歳	67歳	68歳	69歳	70歳	71歳	72歳	
	役職	代表取締役社長						相談役		
後継者	年齢	40歳	41歳	42歳	43歳	44歳	45歳	46歳	47歳	
	役職	取締役副社長						代表取締役社長		
アクションプラン（改善施策）実行										
① 販売力強化					営業体制見直し、営業要員教育実施					
② 新経理システム導入					経理システム更新～クラウド会計へ移行					
③ 職務等級制度導入					新人事制度導入					
④ 新規事業開拓					新規事業部組織化、拡販開始					
⑤ 原価低減活動					作業手順見直し、調達先見直し					